

SGH特別講座
「EUがあなたの学校にやってくる」を行いました。

2016年11月14日7時間目に、5年生を対象にSGHの特別講座として、駐日欧州連合代表部と在日EU加盟国大使館が全国の高等学校を訪問して行っている「EUがあなたの学校にやってくる」を開催しました。

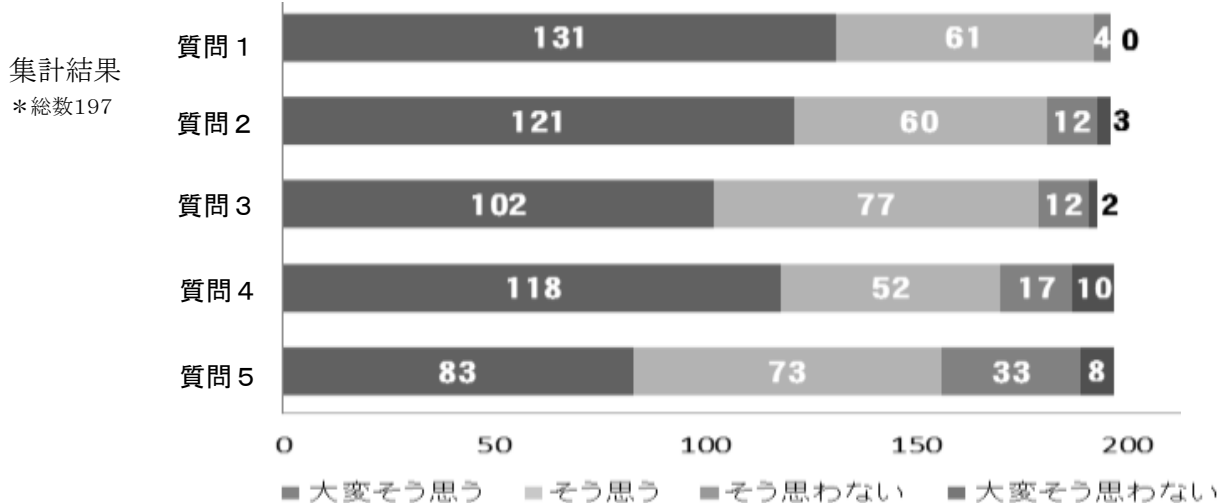
当日は、スロヴァキア共和国大使館から商務参事官であられる、ユライ・ペトルシュカ先生がいらして『EUの歴史とスロヴァキア』という題目で日本語を織り交ぜながら英語で講演をしていただきました。

講演では、EUが過去の大戦の反省から欧州の平和を目指して誕生したこと、現在では「多様性の中の統合」を理念に掲げ、言語・文化・宗教を超えて多くの欧州諸国が協力・連携していることを説明していただきました。また、母国であるスロヴァキアの紹介の場面では、スロヴァキア語で歴史を中心に説明していただきました。EUについては、今年イギリスでEU離脱の国民投票があったこともあり、生徒も関心が高く、盛んに質問がありました。その質問に答えていただく中で、ペトルシュカ先生から「日本とスロヴァキアには多くの結びつきがあること」、「両国の若者が留学しやすい制度があること」そして、「若いときに世界を知る努力をしてほしい」という言葉を生徒に投げかけてくださいました。

以下に講演を受けた生徒のアンケート結果をまとめました。



質問項目	
1. 今日の講演は興味・関心をもって聞くことができましたか。	
2. EUやスロヴァキアについて興味が強くなった。	
3. 今日の講演は新しい考え方や視点が学べるものでしたか。	
4. EUやスロヴァキアに限らず「海外に行ってみたい」という気持ちが強くなった。	
5. 今回のような海外との交流があったら積極的に参加したい。	



自由記述 講演から学んだこと、考えたことを具体的に記述してください。

○EU と日本の関係についてあまり考えたことがなかったので、今回お話を聞くことができよかったです。日本と諸外国との関係を考えるとき、アメリカや中国などについて調べることが多かったのですが、違うところが沢山ありました。今回 EU についてお話を聞いて似ている部分が多くあると知り、とても興味がわきました。日本や世界で今様々な問題が起きているけれど、日本が協力できることを考えていくのも未来のために必要だし、またとても希望があることだと思いました。留学に関しても提携していると知り、機会があればヨーロッパ、スロヴァキアを訪れてみたいと思いました。経済面でも日本と深く関わっている EU の国々は日本にとって最も重要なパートナーの1つであると感じました。今回お話を聞くことができなかった安全保障のことについて聞きたかったので、少し心残りですが、今後自分でも調べたりして知識を深めたいです。



○EUについて初めてちゃんと学んだ。まず、加盟国が28であるのに言語は24であるのに驚いた。2つの数が同じとは思っておらず、逆にもっと1つの言語を近隣の国で使っていて、言語の数が少ないかと思っていた。また、EUの旗を今回初めて見たので、特徴も覚えておこうと思う。EUと日本は関わりが深いのを知らなかった。ヨーロッパというと、やはり距離的に遠くて絵本の中の世界のようなイメージで留学もなかなか大変だなと思っていたし、最近物騒で怖いなどと思っていたので、もっともっとヨーロッパとの関係が親密になってヨーロッパ留学したいなと思った。スロヴァキアという国は初めて聞いたような国だったが、話を聞いて海以外なら何でも色々ある国だと分かったので、一度行ってみたいなと思った。



○今回の講演では、EUやスロヴァキアとチェコの歴史について興味深いお話を聞かせていただくことができた。中には日本がEUに加盟できるかどうかなどの質問もあり、とても楽しみながら聞かせていただくことができた。最後に、ユライさんへ質問する場面があり、その中で私も質問をさせていただいた。何とか（質問に対する回答は）分かったが、質問の意図をしっかりと伝えることができていなかったようなので、英語を強くして、是非とも自分の意図を伝えるようにしたい。

○EUのように多様性を大切にしつつも、平和を守るため、お互い協力しあう良い関係は世界にとって大事なのだらうと思います。こういうグループがもっと作られ、その利益が存分に生かされたら世界は良くなっていくと思いました。話をこうやって聞くことでも、色々を知ることはできるけれど、やっぱり実際海外に行って実際に触れて多くのことを学びたいと思いました。

○現社で、国や銀行がインフレ・デフレの時に金融政策を行って通貨量を調整していると勉強したが、EUはどこかどのように金融政策を行うのか知りたくなった。市場はEUで共通なのに、政府などは個別にあるというのが不思議だ。共通通貨や国境の自由化によって、EUは全世界の発展に大きく貢献していることが分かった。EUのように、元々違う国家がこのように親密な連合を築くのは、とても大変なのではとも思った。



○ヨーロッパの国は穏やかなイメージがもともとあったけど、今回のユライ・ペトルシュカ先生のお話を聞くと改めて素敵な国だと思った。EUのようにそれぞれの国の個性を保ちながら、協力するというのは、いいことだと思う。近くの国同士という領土の問題など、様々なもめごとがあるはずだけど、そんな中で協力するのはすごいと思った。ヨーロッパが平和なイメージなのは、EUのおかげなのかもしれない。またスロヴァキアについても興味を持った。

○EUというものの存在は知っていましたが、一体どんな理由で成立したものなのか知らなかったの、今日知ることが出来てよかったです。2つの大きな戦争の原因の1つとなった過去と向き合ってEU全体が協力し、助け合い、今の大きなEUという存在になっていることは素晴らしいことだと思います。その中で各国がそれぞれの国の誇りをもっている姿は世界中のどの国にも共通した姿で私自身も大切にしたい思いだと思いました。そのためにはまず自分の国をよく知って愛さなければいけないなと思いました。

○私は、ヨーロッパは、食べ物がおもしろそうで、建築物や景色がとてもきれいで、憧れる地域です。しかし、ユライさんは逆に日本に強い関心があつて来日されたという事でした。異文化やその地方の特色というものは、時に戦争などにつながることもあるけれど、世界に興味を持つきっかけとなる大切なものだと思います。スロヴァキアはどこにあるのか、どんな国かEU加盟国なのかも今まで知りませんでしたが、今回のお話を聞いて、またスロヴァキア語をきいて、とても興味がわきました。

